

## 試験（6） カリフラワー

### ▶ 試験内容

隣接するビニールハウス内で試験を実施。肥料は同じ条件で灌水にアグリセーフを混ぜた使用区と未使用区で比較した。使用区では5aの農地（ビニールハウス1棟分）にアグリセーフ1600倍（1600ℓに対しアグリセーフ1ℓ）を混ぜた。11月下旬から12月下旬の間に4回散布した。

### ▶ 試験結果（アグリセーフ使用区での効果）

- ・ **不良株の発生率が1%未満に激減した。**
- ・ 不良株の激減に伴い、**選別作業が格段に軽減**した。
- ・ 不良株の激減に伴い、**収量が14%もアップ**した。
- ・ **土壌が健全化され、殺菌剤が不要になった。**



	不良株の発生率	収量	粗利概算 [収入 - (肥料+殺菌剤等)]
アグリセーフ使用区	<b>1%未満</b>	<b>2170株</b>	<b>179,000円</b>
未投入区	15～20%	1900株	160,000円